

◇平成9年度◇

少年水産教室開催

宮古支庁農林水産振興課 長 嶺 巖
中 田 祐 二

1. 目 的

義務教育課程にある児童生徒を対象に、水産に関する基礎的知識の習得と、与那覇湾の自然や資源、地域の漁業を理解させるとともに、新しい時代のつくり・育てて・とる漁業（栽培漁業）の体験をとおして、海の資源の大切さを知ってもらい将来の漁業の担い手を育成する目的で少年水産教室を開催した。

2. 教室名

タイワンガザミの体験放流

3. 実施対象

平良市立久松小学校 5年生54人
名簿：別紙参照

4. 開催日時

平成9年7月3日（木）
14：10……講義開始
15：10……放流開始
16：00……解散

5. 実施場所

講義：久松小学校視聴覚教室
体験放流：与那覇湾内 新川船だまり

6. 講 師

儀 保 正 司（沖縄県指導漁業士）

7. 関係協会機関

平良市水産課、平良市教育委員会、
平良市栽培センター

8. 経 過

平成9年5月に久松小学校で水産教室開催依頼を行い開催要項の打ち合わせ会議を2回開いた。本来6月26日に実施する予定であったが台風の影響で延期、7月3日に無事開催することができた。

放流に使うタイワンガザミは平良市栽培漁業センターで種苗生産され、6月中旬頃には放流サイズになっていたものを今回の水産教室に使わせていただいた。

本年度の少年水産教室は、宮古で一番大きい湾である与那覇湾（700ht）を主漁場に刺し網漁業やカニ漁業が盛んな漁村である久松地区にある、久松小学校の小学5年生を対象にタイワンガザミの体験放流を実施した。

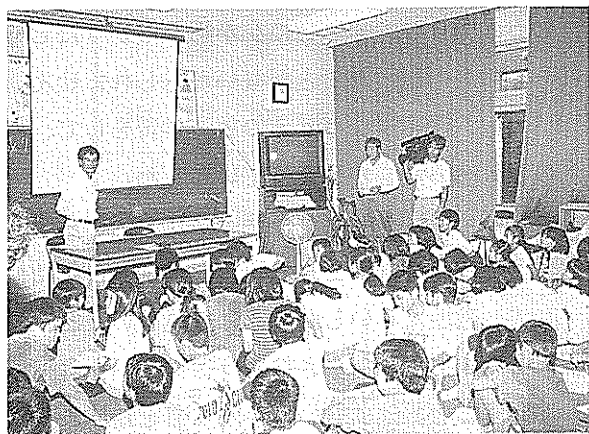
放流に先立って沖縄県指導漁業士である儀保正司氏による講義を行い、タイワンガザミの生態と宮古における栽培漁業を子供たちに講義した。講義の後、放流現場である新川船だまりまで徒歩移動し、タイワンガザミと供に先に到着していた平良市栽培漁業センターの職員と合流した。放流の前に平良市栽培センター職員が放流の仕方や注意事項等の説明を行い、子供たちは説明に従って放流を行った。放流後児童に飲み物が配布され子供たちは解散した。水産教室実施後、児童に放流の感想文を書いてもらい理解度をはかった。

9. 所 感

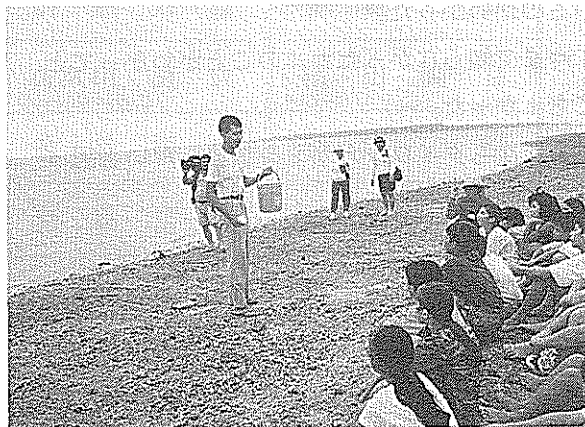
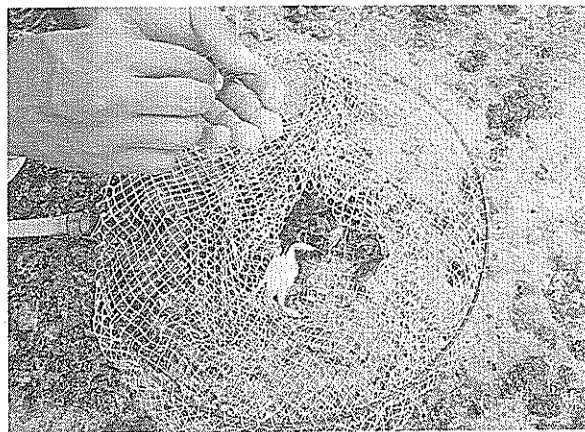
今回の少年水産教室は小学校5年生を対象にした訳だが、小学校では5年生の6月頃に社会の授業の一環で水産業の学習を行っており、学校のカリキュラムに盛り込む形で水産教室を行

った。

久松という部落は古くからの漁村であるが、
現在では漁業者の子弟は少なく、今回の参加者
も水産業に対しての知識はほとんどなかった。



そういった中で今回の水産教室は水産業の啓
蒙ということに大きく寄与したと思われる。又、
子供たちの中に小さいカニを守ろうという感想
文が多かったのも今回の大きな収穫といえよう。



少年水産教室に参加して感想文

5年1組 前 泊 格

タイワンガザミの放流はとても楽しかった。

タイワンガザミはおよそ15cmぐらいのカニになる事がわかった。タイワンガザミは年々数が減っているようで栽培して稚ガニにして海に放していることがわかった。

タイワンガザミの放流の時は稚ガニがたくさんいて足の踏み場があまりなくて大変だったけど楽しかった。

稚ガニは大きいものから小さいのまでいてそれぞれ甲羅の薄いものもいた。

タイワンガザミは海に潜って貝を食べていることがわかった。

また卵から生まれたガザミはワムシを食べているのがわかった。

今まで知らなかったカニのことがわかってとてもよかった。

また次もタイワンガザミを放流したいと思った。

5年1組 保 良 夏 紀

タイワンガザミ放流体験はとても楽しかったです。どうもありがとうございました。私たちはいろいろ知りました。「小さいカニは捕らないようにみんなで大切にしましょう」といったときにはぞくっときました。私は小さいカニをとって遊んでいたからです。でもおじさん達が大切にしようと言ったから、今からは海や自然を大切にしていこうと思いました。海の中にゴミやいろいろなものを捨てないでゴミ箱に捨てます。

そして放流して小さいカニや大きなカニを逃がしてありがとうと言っているみたいでした。私は「大きくなって戻ってきてね」と心の中で思いました。おじさん達どうもありがとうございました。

5年2組 比 嘉 麻衣子

タイワンガザミのことについて、私は感心を高めたことはあまりありませんでした。どこかのカニですね、ぐらいにしか思わなかったしそれぐらいも思ったことがないかもしれません。

でも、タイワンガザミの放流学習をして、私の資源への関心が高まっていました。

たとえば、タイワンガザミが10万個から千万個もの卵を生むけど、餓死したり食べられたりして、数匹ぐらしか大人になれないことや、タイワンガザミが小さなプランクトンを食べるということ、他にもいろいろな事を知りました。

そして、タイワンガザミを放流するときが来て、私は初めてタイワンガザミを目にしました。

小さな体で一生懸命生きようとしている小さな命、小さな体で一生懸命子孫をふやそうとしている小さな命を大切にしようとおもいながら、2万3千個の命を海へ放流しました。

タイワンガザミ放流体験学習参加者名簿

平 良 市 久 松 小 学 校

5 年 1 組		5 年 2 組	
宮 国 康 弘	新 城 み か	津嘉山 将 紀	渡真利 彩 弥
内 間 申一郎	美 里 真 帆	与那覇 卓	奥 原 泉
羽 地 優	友 利 千 寿	松 原 明 徳	高江洲 友 美
松 原 光	佐和田 愛 美	宮 国 龍 吉	川 満 奈津紀
浜 川 正 人	池 間 ひなこ	山 里 侑 矢	平 良 李 緒
南風原 央	与那覇 唯	兼 島 拓 也	渡真利 弥 生
新 城 卓	砂 川 みどり	津嘉山 貴 希	上 園 あ い
砂 川 博 利	保 良 夏 紀	前 泊 寿 彦	金 城 と わ
砂 川 容 亮	友 利 美和子	佐久川 直 之	植 田 美 希
砂 川 康 浩	下 地 瑞 香	翁 長 祥 悟	砂 川 唯
島 袋 龍	仲 里 弥 生	奥 原 立 樹	松 原 望
下 地 洋 紀	長 浜 美寿々	下 地 雅 也	幸 野 あゆみ
川 平 勉	洲 鎌 愛	武 島 翔	比 嘉 麻衣子
前 泊 格		上 原 洋 平	

合計54名